

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	施錠は原則しないという方針であるが、最近入居された方に強い帰宅願望があり、危険回避のために、やむ無く施錠することがある。	危険がない限りは施錠しない。	職員間のチームワークを高めて見守りを強化し、なるべく施錠しないようにする。	3か月
2	36	内部研修において接遇の勉強を行い、ミーティングでも話し合っているが、なかなか満足いく接し方が出来ていない。	入居者の方々に満足していただけるような接し方を会得する。	職員一人ひとりに個人的な目標を作らせ、それを掲げ、目標が達成できているかを皆で確かめる。	3か月
3	4	運営推進会議へ町内会長や民生委員の方々の参加をお願いするも、皆様方の仕事の都合もあり、なかなか出席の返事がいただけない。	近隣の方に運営推進会議に参加していただく。	地域の方々に運営推進会議への参加を呼びかける。	6か月
4	35	災害時に備えて地域の方々に協力隊を結成していただいているが、当事業所の災害訓練にはそれぞれの仕事の調整がつかず、未だに参加をいただけていない。	年2回の避難訓練に協力隊にも参加していただく。	地域の消防団の会合に参加する等、日頃から協力体制を構築していく。協力隊の集まる時間帯を考慮して避難訓練を実施する。	12か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。